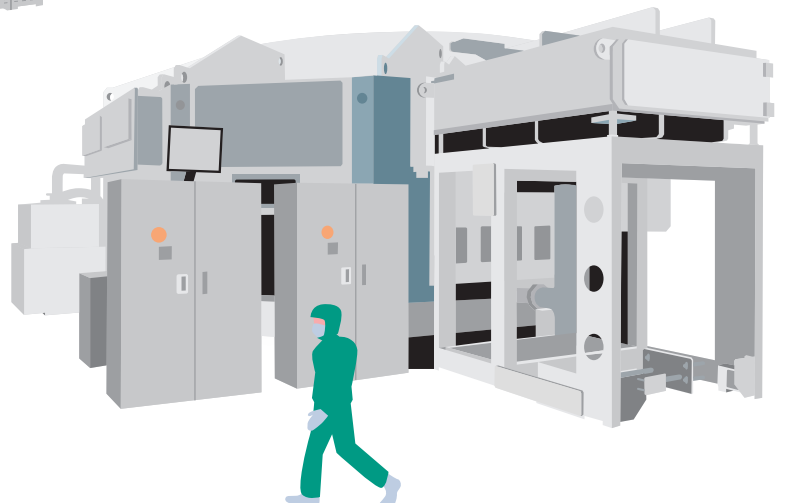
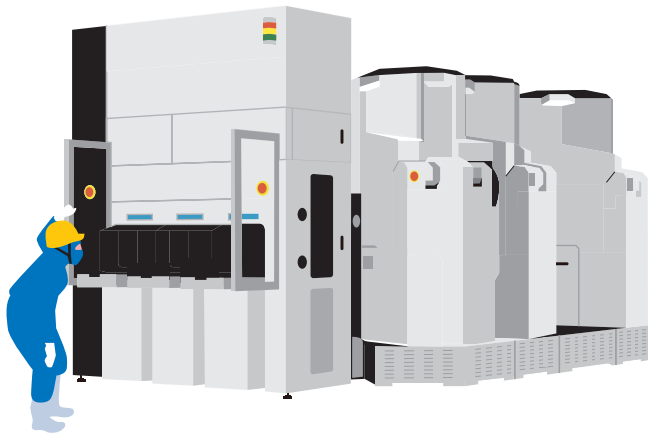
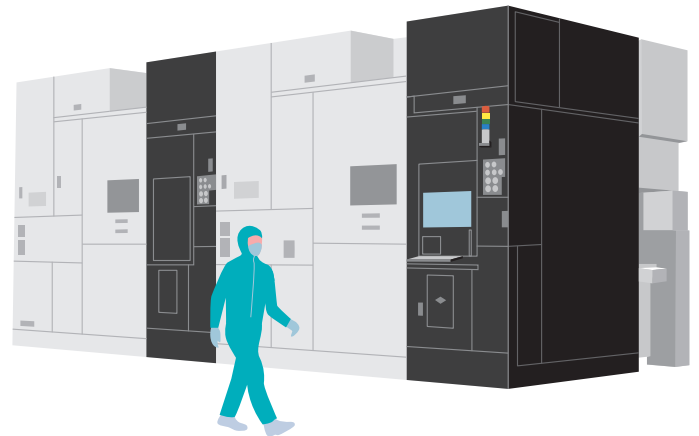




CANON INDUSTRIAL GROUP

革新的な産業機器で、
お客様と新たな価値を共創する



ものづくりを進化させ、 人と地球の未来を支える

私たちインダストリアルグループは、最先端のテクノロジーを産業機器ソリューションとして提供しています。ものづくりに携わる世界中のお客様が、私たちの産業機器を使い、地球環境や人類社会にとって持続可能な形でより高機能・高性能な、あるいは全く新しい価値を持つ製品やサービスを生み出します。それは人類のものづくりが進化することに他なりません。そんなワクワクする未来の社会を、私たちは実現します。

キヤノンインダストリアルグループとは

キヤノンにはプリンティング、イメージング、メディカル、インダストリアル の4つの産業別グループがあります。インダストリアルグループは、キヤノンの産業機器ビジネスを担う超精密技術のプロフェッショナル集団です。

私たちは、インダストリアルグループの一員としてキヤノン(光学機器事業本部)、キヤノントッキ、キヤノンアネルバ、キヤノンマシナリー、キヤノンセミコンダクターエキップメントの国内関係会社を含む合計14の会社や部門とともに、革新的な産業機器でお客様と新たな価値を共創してまいります。



私たちの身の回りを支えるインダストリアルグループ

キヤノンの製造装置や計測機器は、私たちの身の回りの様々なものに関わっています。

例えばあなたのスマートフォンの製造にもキヤノンの装置が必要不可欠な存在になっています。



持続可能なものづくりを支える

キャノンインダストリアルグループのサステナビリティ

キャノンインダストリアルグループは、「共生」の理念のもと、環境や社会とビジネスの調和を通じて持続可能な社会の実現を目指しています。

私たちが高性能かつ省エネルギーな産業機器を開発・製造することで、そこから生み出される半導体やディスプレイなどの機能や性能が向上し、それによってスマートフォンなどのエンドプロダクトや様々なサービスの質が向上していきます。たとえば私たちの半導体製造装置が進化することで、半導体の機能や性能が向上し、より高度なAIが提供され、データセンターの消費電力は低減し、自動運転やヒューマノイドなど様々な未来のサービスが実現されます。つまり、私たちのテクノロジーが進化することで、より豊かでサステナブルな社会を実現することができます。

私たち自身のものづくりにおいても、省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入、廃棄物の再資源化を進め、温室効果ガス排出量の削減など環境負荷の低減に取り組んでいます。製品開発においても、製造装置の長寿命化や保守性向上を重視し、資源の有効活用と廃棄物の抑制を図っています。また、従業員の安全・成長を支える職場づくりや地域社会との共生にも力を入れています。

私たちインダストリアルグループは、人類のものづくりを進化させることで、サステナブルな社会を実現していきます。

企業理念

共生

キャノンの企業理念は、『共生』です。私たちは、この理念のもと、文化、習慣、言語、民族などの違いを問わず、すべての人類が未永く共に生き、共に働き、幸せに暮らしていける社会をめざします。

しかし、経済、資源、環境など ... 現在、地球上には共生を阻むさまざまな問題があります。キャノンは、共生に根ざした企業活動を通じて、これらを解消するため、積極的に取り組んでいきます。

真のグローバル企業には、顧客、地域社会に対してはもちろん、国や地域、地球や自然に対してもよい関係をつくり、社会的な責任を全うすることが求められます。

キャノンは、「世界の繁栄と人類の幸福のために貢献していくこと」をめざし、共生の実現に向けて努力を続けます。

インダストリアルグループスローガン

Leading the Future with Technology

私たちは技術で未来を切り拓きます

ミッションステートメント

Vision

ものづくりを進化させ、人と地球の未来を支える

私たちは、最先端の産業機器で人類のものづくりを進化させみんながワクワクする豊かで持続可能な未来の社会を支えます。

Mission

革新的な産業機器で、お客様と新たな価値を共創する

私たちは、革新的で多様な産業機器ソリューションを提供し、お客様の生み出す製品やサービスの魅力を高めます。そして、お客様をはじめとする様々なパートナーと対話しながら新しい価値を共に創り上げていきます。

Identity

超精密技術のプロフェッショナル集団

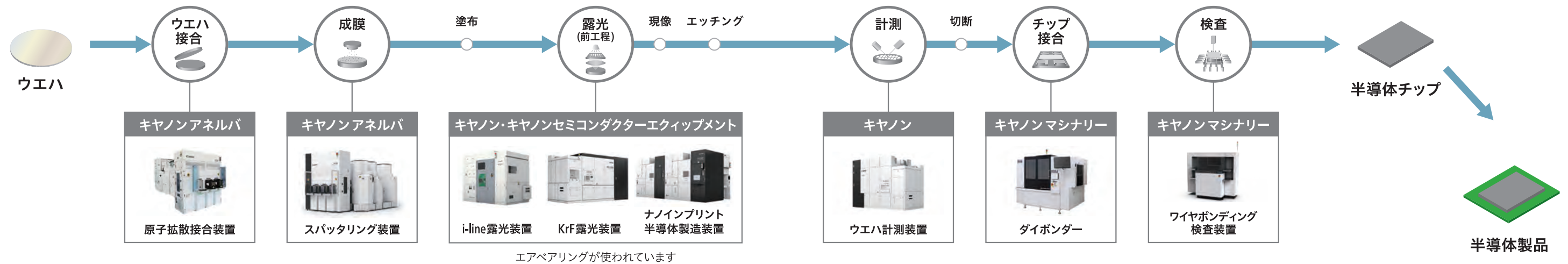
私たちは、超精密技術の高度なインテグレーションにより多彩な産業機器を創出する、プロフェッショナル集団です。半世紀以上にわたって人類のものづくりを進化させてきた技術力で、ものづくりのプロフェッショナルである世界中のお客様を支えます。

Values

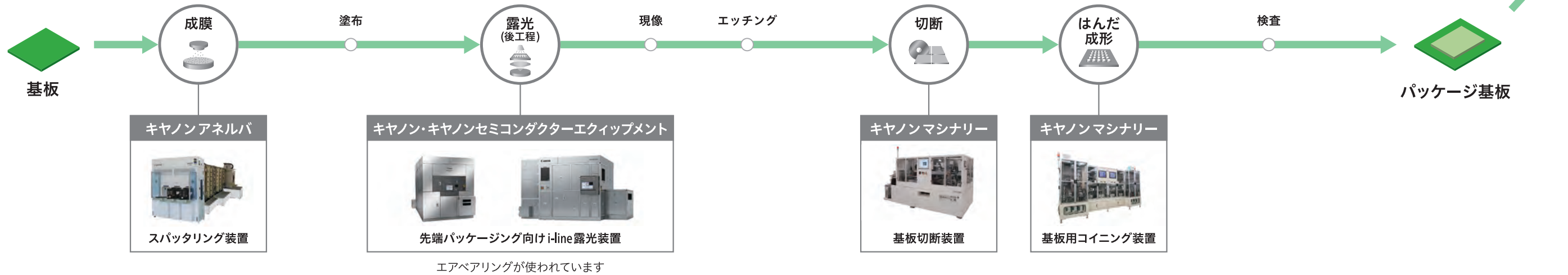
謙虚に学ぶ 果敢に挑戦する 多様性を尊重する

半導体製造プロセスとディスプレイ製造プロセスを支えるキャノンの産業機器

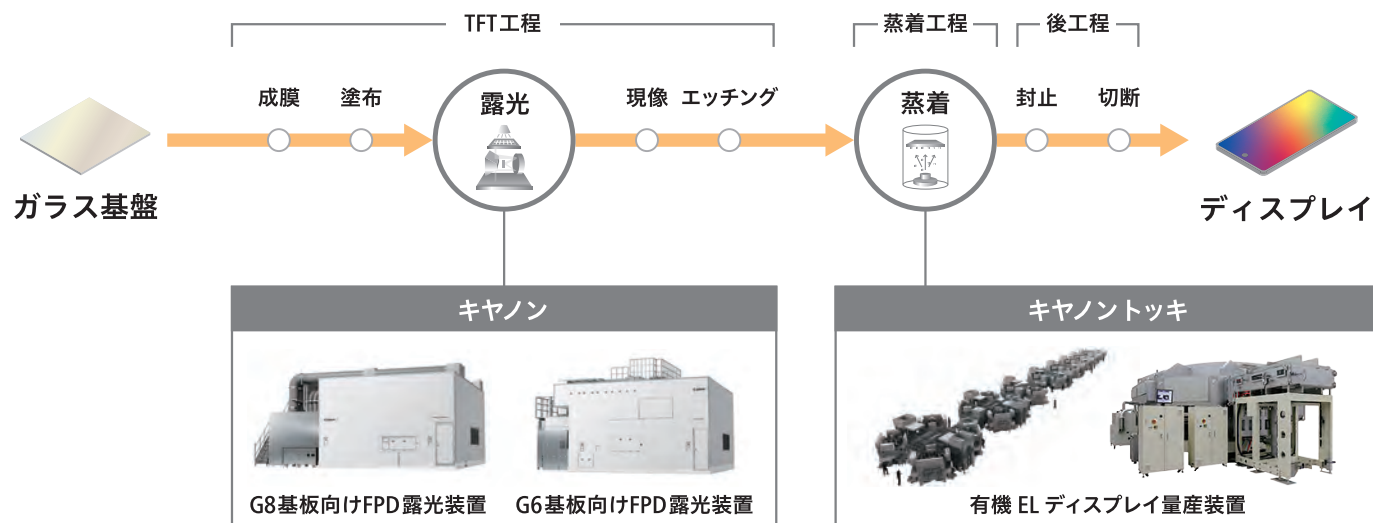
半導体チップ製造プロセス



パッケージ製造プロセス



ディスプレイの製造プロセス



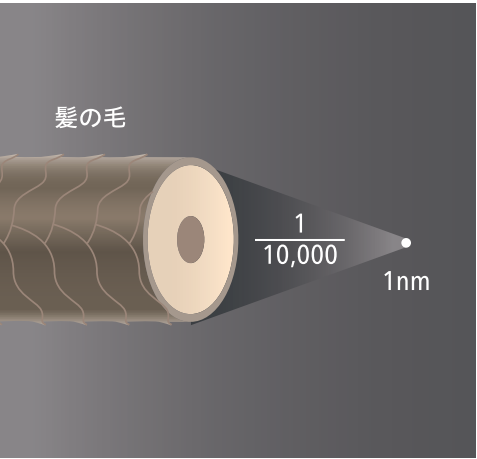
計測機器・コンポーネント



光学技術 髪の毛の1万分の1の解像力

露光装置では、回路パターンが微細であるほど、半導体チップの小型化・高性能化・低消費電力化が可能となり、それにより搭載製品の性能向上や環境負荷の低減を実現できます。

キャノンには、カメラ開発で培った高度な光学設計・組立・調整技術に加え、数nm（1ナノメートル＝10億分の1）精度のレンズ研磨技術を駆使して、露光装置用の投影レンズを製造しています。さらに、露光時に生じる気圧や温度変化による収差を、精密に駆動するレンズによって補正することで、解像力を一層高めています。これらの光学技術により、髪の毛の約1万分の1に相当する数nmレベルの微細な回路パターンを高精度に描写することが可能となり、最先端の半導体チップの製造を実現しています。

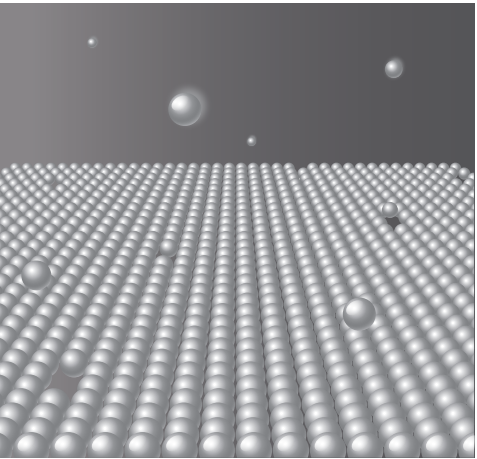


真空・成膜 高真空内での均一な成膜

真空ポンプを用いて空間内の気体分子を排気すると、分子同士の衝突が減り低い温度での蒸発・低いエネルギーでの放電ができるようになります。この特性を利用して成膜を行うのが蒸着装置やスパッタリング装置です。

キャノントツキの装置では蒸着方式を採用しており、 10^{-5} Pa程度の高真空のチャンバ内で有機材料を加熱・蒸発させ、ガラス基板に均一に付着させます。また蒸発する粒子の速度をモニタで検出し、一定になるよう制御し、所定の膜厚になったら蒸着を終了します。

キャノンアネルバの装置ではスパッタリング方式を採用しており、 10^{-7} Pa程度の超高真空中に導入したガスをイオン化して膜材料に衝突させ、はじき出された原子を基板上に正確に付着させることで均一な薄膜を形成します。



精密制御 東京からハワイへホールインワン

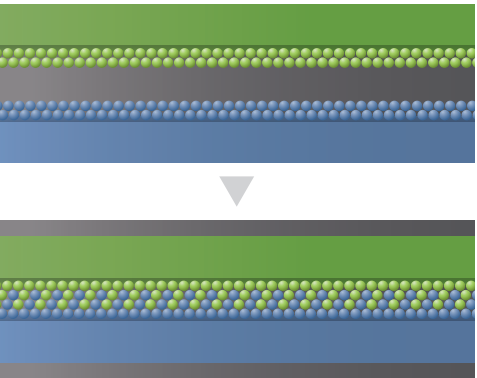
半導体製造では、回路パターンが描かれたレチクル（原版）を、シリコン基板であるウエハに繰り返し露光します。わずかなずれが回路の不良につながるため、両者のパターンは数nm単位で高精度に重ね合わせる必要があります。さらに、大量の半導体チップを効率よく製造するため、露光装置は休むことなく高速で駆動し、レチクルとウエハは最大12Gという加速度で加速・減速を繰り返します。これは戦闘機の最大加速度（約9G）をも上回る水準であり、その動きを数nm単位で誤差なく同期させる制御技術は、東京からハワイへホールインワンを狙うほどの精度に匹敵します。



接合 強固・高速・高精度な接合

キャノンアネルバの原子拡散接合装置では、2枚のウエハを接合後の界面がほとんど判別できないほど強固に常温・無加圧で接合することが可能です。2枚のウエハの表面（接合面）にスパッタリングで接着剤としての薄膜を形成し、その薄膜同士を接触させ、原子が配列を変える原子拡散を利用して接合します。

またキャノンマシナリーのダイボンダーは、20数 μ m（1マイクロメートル＝100万分の1）程度の薄い半導体チップを、傷をつけたり割れたりすることなく1つずつ拾い上げ、高速・高精度に外部配線とつなぐリードフレームに接合します。汎用ダイボンダーは、1時間に1万個以上もの半導体チップを接合することが可能です。

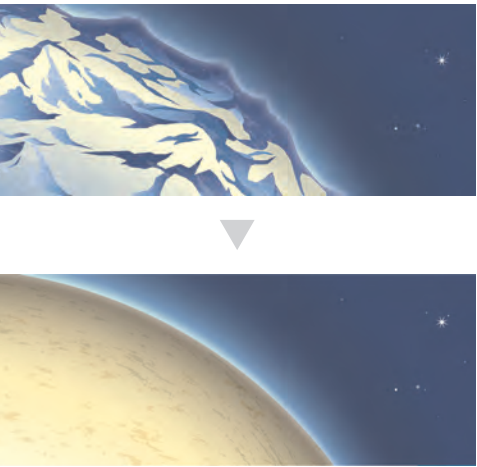


精密加工 地球表面の凹凸が10cm以内

露光装置の性能は、内部に組み込まれた部品の精度に大きく依存しています。装置内部には、精密かつ大型のガラス部品や金属部品が多数使用されており、いずれも極めて高い加工技術によって製造されています。

半導体露光装置のキーユニットである「投影レンズ」は、数十枚にも及ぶ特殊な光学レンズで構成されており、それぞれがナノレベルの精度で加工されています。

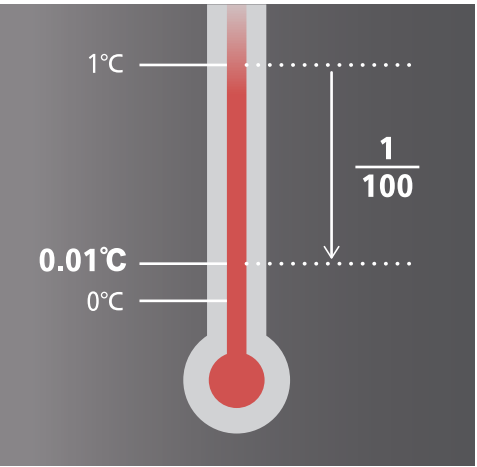
また、FPD露光装置の心臓部である「ウルトラミラー」は、直径1.5m、重さ1200kgを超える光学部品です。この超巨大なミラーは面精度10nmという驚異的な水準で加工されています。ミラーの球面を地球に見立てると、全世界の地表の凹凸がわずか10cm以内に収まっていないとならないという、想像を絶する精度を実現しています。



温調・空調 0.01℃レベルの高精度な温度調整

ウエハに微細なパターンを露光するには、装置内の温度を0.01℃レベルで調整する必要があります。温度変化が大きくなると、装置内の空気の屈折率や部品の形が変化し、きれいなパターンを描くことができなくなるためです。この高度な調整のために従来は電気ヒーター方式を採用していましたが、省エネ性との両立が困難でした。

キャノンセミコンダクターエキップメントでは、温度調整に必要な冷凍機の内부를循環する冷媒（気体と液体）の混合比を、装置内の温度変化に応じて変化させる方式を考案し、電気ヒーターを用いずに従来と同様の性能を達成すると同時に、従来比20％の省エネを達成しました。これは、多くの電力を必要とする半導体製造において、カーボンニュートラルに寄与する技術です。



福利厚生

社員の皆さんの働きやすい職場環境とプライベートの充実に向けた、さまざまな制度をご用意しています。

休日

土日祝日(年に数回土曜日出勤あり)、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季

休暇

年次有給休暇20日/年、
フリーバカンス休暇(年末年始や夏季休暇などの長期休暇とは別に、最大で連続5日間の休暇を取得できる制度)、
リフレッシュ休暇(勤続5年または10年経過ごとに勤続年数に応じて付与される休暇)

各種保険

健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

財産形成

退職一時金、確定拠出年金、従業員持株優待

結婚・出産

産前/産後休暇、育児休暇

通信教育制度

所定の通信教育講座(約160講座)受講時、受講料の半額を会社が補助

ベネフィット・ステーション

e-Learning、レジャー、グルメ、ショッピング、スポーツ、旅行、健康など、幅広い分野のサービスを割引価格で利用可能

保養所

箱根、湯布院に社員とその家族が利用できる保養所あり



箱根保養所



湯布院保養所

地域社会への取り組み

社会とともに発展していくために、
キャノンは地域社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

キャノン(光学機器事業本部)



大学生向け事業所見学会



とちぎ企業立地・
魅力発信セミナーでの講演

キャノントツキ



中学校での出前授業



見附市成人式での
フォトサービス

キャノンアネルバ



あさお区民まつりでの
ペーパークラフト配布



小田急のくらしマーケット

キャノンマシナリー



子ども食堂とコラボした
写真撮影体験会



構内緑地化による
生物多様性保全促進

キャノンセミコンダクターエキップメント



チャリティーウォーク
(WFPウォーク・ザ・ワールドin菅生沼)



オオキンケイギク駆除大作戦

事業所



- ① キヤノン株式会社 光学機器事業本部
キヤノントッキ株式会社
キヤノンアネルバ株式会社
キヤノンマシナリー株式会社
キヤノンセミコンダクターエキップメント株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

② CANON SEMICONDUCTOR ENGINEERING KOREA INC.

③ CANON OPTICAL INDUSTRIAL EQUIPMENT (SHANGHAI) INC.

④ CANON SEMICONDUCTOR EQUIPMENT TAIWAN, INC.

⑤ CANON U.S.A., INC.
(INDUSTRIAL PRODUCTS DIVISION)

⑥ CANON EUROPA N.V.
(EUROPEAN SEMICONDUCTOR EQUIPMENT AND IP OPERATION)

⑦ CANON SINGAPORE PTE. LTD.
(INDUSTRIAL PRODUCT CENTRE)

⑧ CANON NANOTECHNOLOGIES, INC.

⑨ CANON MACHINERY(MALAYSIA) SDN.BHD.

お問い合わせ

キヤノン株式会社 光学機器事業本部

主要製品 : 露光装置、計測機器
本部/本社所在地 : 〒321-3292
栃木県宇都宮市清原工業団地20-2
電話番号 : (03)5732-8770 (半導体露光装置関連)
(03)5732-8776 (FPD露光装置関連)



キヤノントッキ株式会社

主要製品 : 真空蒸着装置
本部/本社所在地 : 〒954-0076
新潟県見附市新幸町10-1
電話番号 : (0258)61-5050 (代表)



キヤノンアネルバ株式会社

主要製品 : 真空成膜装置、コンポーネント
本部/本社所在地 : 〒215-8550
神奈川県川崎市麻生区栗木2-5-1
電話番号 : (044)980-5111 (代表)



キヤノンマシナリー株式会社

主要製品 : ダイボンダー、自動化・省力化装置
本部/本社所在地 : 〒525-8511
滋賀県草津市南山田町85
電話番号 : (077)563-8511 (代表)



キヤノンセミコンダクターエキップメント株式会社

主要製品 : 半導体露光装置、エアベアリング
本部/本社所在地 : 〒300-1155
茨城県稲敷郡阿見町吉原3577
電話番号 : (029)889-4150 (代表)

